



KCC 片倉コープアグリ株式会社

2023年度 事業取り組み紹介

2024年5月21日

社会課題への対応

SDGsにおいて、農業分野は食料供給、環境保持、雇用の創出等生物圏・社会・経済のすべてに深く影響を与えており、SDGsの達成に農業の発展は必要不可欠だと言えます。

片倉コープアグリは、100年の歴史で培った技術力と製品開発力により、農業の発展へ貢献し続けることでSDGsの実現を支援していきます。



中期経営計画(2021~2023年)で掲げた事業戦略

肥料事業



◆ 持続可能な農業の実現に向けた当社製品と技術の展開

- ✓ 気象変動の大きい環境下でも安定した生産性を確保する新たな水稻施肥技術として取り組みを開始した、デモ用田植機の活用によるペースト肥料拡販プロジェクトの全国展開
- ✓ 灌漑水と同時に施用でき、従来は困難だった田植後でも基肥としても利用できる流し込み液肥等、施肥労力を軽減する水稻の全量液肥栽培体系の展開
- ✓ 肥料法改正を踏まえた新たな環境循環型農業への取り組みとして、堆肥を活用した地産地消型肥料の展開



◆ 生産・管理業務効率化による価格競争力の強化

- ✓ 工場特性に合わせた全国ベースでの既存品目の生産最適工場への集約・見直し
- ✓ 管理業務集約による業務効率化と最適人員化



化学品事業



◆ 化学品事業の国内外フィールドへ向けた販売強化

- ✓ 化粧品原料では、HALAL認証を活かした東南アジアへの化粧品原料の拡販、天然物由来の素材を醗酵させた高機能化粧品原料の開発・販売
- ✓ 無機素材では、独自機能性を活かした合成雲母のEU域内向け拡販、新規顧客のニーズに対応する製品の開発・販売
- ✓ 化成品では、従来からの流通ノウハウや配送拠点を活かしたリン酸、硫酸等の新規顧客の開拓



肥料事業

持続可能な農業の実現に向けた
当社製品と技術の展開

資源循環の取り組み

主なターゲット



畜産・食品残渣堆肥

従来、堆肥は含有成分が不安定であるため化学肥料との配合が法律上認められておらず、施用する場合は堆肥と化学肥料をそれぞれを散布する必要がありました。

しかし、堆肥利用拡大による土づくりの促進や施肥の省力化の観点から、肥料法における配合規制が柔軟化され、化学肥料と特殊肥料(堆肥)の配合が可能となりました。

当社グループは、堆肥と化学肥料を混合しペレット化した複合肥料の開発・拡販や、乳用牛ふん尿(スラリー)の活用促進といった、堆肥活用に向けた取り組みを進めています。



堆肥が配合されたことで、土づくり効果も期待できます。



堆肥入りペレット肥料

持続可能な農業の実現に向けて、未利用資源の活用に取り組んでいます。

肥料は原料の多くを海外に依存しているため、国際市況や輸出動向の影響を強く受けやすい現状にあります。

近年の肥料原料市況高騰や、国による「みどりの食料システム戦略」をうけ、国内で発生する堆肥や回収リン等の国内資源の活用に着目が集まっています。

当社グループは、持続可能な農業の実現を目指し、国内資源の活用を積極的に進めております。



熊本：牛糞堆肥入り銘柄

熊本県の畜産地帯における長年の課題となっていた家畜ふん尿を肥料原料として活用すべく開発に着手。環境負荷低減に資する肥料として販売を開始いたしました。

※エコぷらすシリーズ
(ペレット肥料)



熊本県産地産産で2年連続「大賞」を受賞している堆肥を使用!!

品名	チリ	リン	カリ	有機質
E-300P 843	8.0	4.0	3.0	約40.0%
E-300P 1263	12.0	6.0	3.0	約30.0%
E-300P 1211	12.0	1.0	1.0	約20.0%
E-300P 1455	14.0	5.0	5.0	約30.0%



福島：鶏糞堆肥入り銘柄



福島県内で発生する発酵鶏糞を使用した堆肥入り銘柄の販売を開始いたしました。

※Ecomasterシリーズ
(ペレット肥料)

資源循環の取り組み

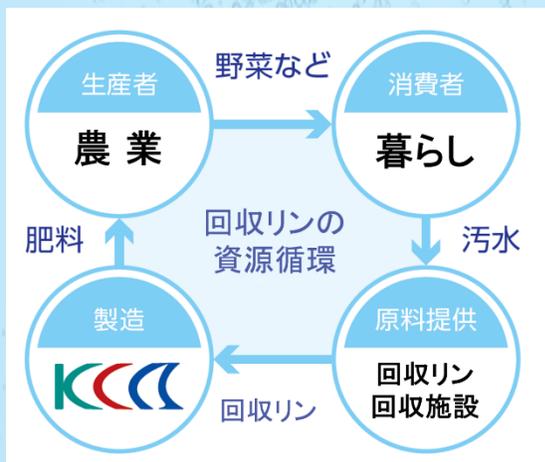
主なターゲット



回収リン

リンは肥料の3大要素の1つであり、食糧生産において不可欠な資源ですが、現在、日本ではほぼ全量を輸入に頼っています。一方、下水道にはリン鉱石として輸入されるリンの約4~5割に相当するリンが流入していると推計されています。污水から回収できる回収リンは、安定的な供給が可能な都市資源として近年注目されており、各都市でリン酸回収施設の導入が進められています。

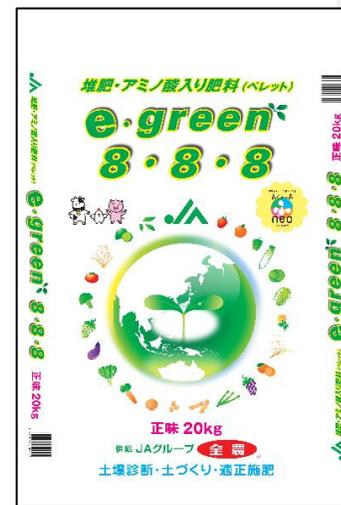
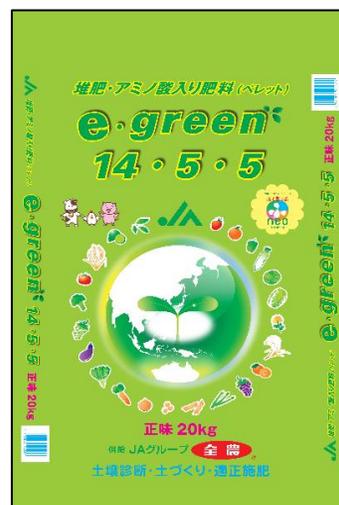
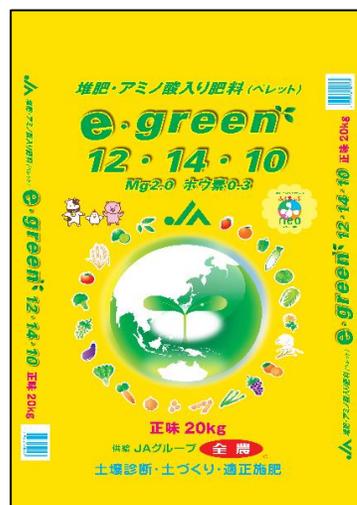
当社グループは、回収リンを原料に利用した肥料の開発・上市を進めています。



福岡：回収リン×畜産堆肥入り銘柄

福岡市の下水から回収された回収リンと福岡県内で発生するJAグループ畜産堆肥を使用した肥料『e・green』シリーズを展開中。

都市資源である回収リンと地域資源である畜産堆肥を活用し、循環型社会の構築に繋がる肥料として力を入れている資材の一つです。



資源循環の取り組み

主なターゲット



化学農薬の使用量削減に向けた取り組み

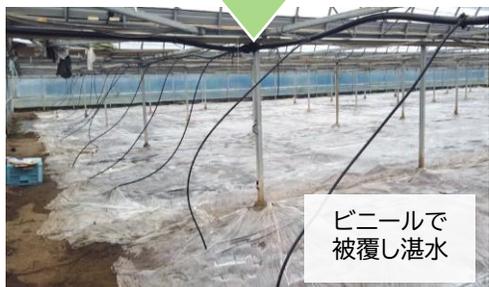
2050年までに化学農薬使用量の50%を低減する国の方針を踏まえ、化学農薬を使用しない土壌還元消毒が近年注目されています。その土壌還元消毒に使用する有機質資材として、当社では食品の製造過程で発生する資源を使用した「ソイルファイン」及び「ソイルチェンジャー」を推進することで資源循環、廃棄物削減に貢献しております。

化学農薬使用量の低減に資する技術として、全国的な展開を進めています。

還元消毒の様子



散布



ビニールで被覆し湛水

土壌還元消毒とは？

還元消毒は、有機質資材と微生物を使って土壌を強い還元状態(酸欠状態)にし、病原菌や害虫、雑草の種子を死滅させる消毒手法です。有機質資材を土壌中の微生物の餌として施用し、微生物が増殖すると土壌中の酸素が消費され、還元状態になります。

焼酎かす

ソイルファイン

- ・アルコール発酵した「もろみ」を蒸留した後に残った液体である大麦発酵濾液を原料として再利用した「ソイルサプリエキス」を米ぬかに吸着させた有機質原料100%の肥料。
- ・アミノ酸、有機酸、腐植酸、糖類等の含有成分によって、悪天候下での植物の生育や品質の向上が期待できます。



新製品

ソイルチェンジャー



- ・トウモロコシからデンプン・水あめ・ブドウ糖等を製造するときに発生する副産物を原料として使用した土壌還元消毒用資材。
- ・既存品のソイルファインと同等の還元効果を確認しています。

※ソイルチェンジャーは肥料ではありません。
土壌還元消毒用資材としてご使用ください。

新規商材の開発・普及

主なターゲット



当社グループが注力している『ペースト二段施肥技術』の普及推進に資する新規製品・新規WEBアプリを開発

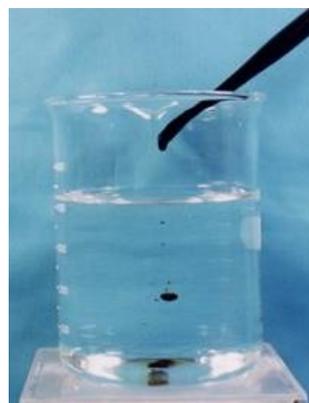


ハイチツペースト25

N成分を**25%**と高成分にすることで、現物施肥量を減らすことが可能となり、作業の省力化に貢献する新たな製品を開発いたしました。PK成分は土壌診断を基に土づくりするためN成分だけで十分な生産者へおすすめの商品です。



- 今までにない高成分！
- 施肥作業軽労化！



ペーストNAVI

生産者が施肥窒素量からペースト施肥田植機の吐出設定値を簡単に確認できるツールとして「ペーストNAVI」WEBアプリを開発いたしました。ペースト施肥田植機導入の技術的なハードルを下げ、ペースト施肥田植機ならびにペースト肥料の拡販を図ります。



農業の発展へ貢献し続けることでSDGsの実現を支援していきます



化学品事業

国内外フィールドへ向けた販売強化

化学品事業におけるサステナビリティへの取り組み

片倉コープアグリは「企業活動を通して社会に貢献する」という基本理念のもと、原料調達から開発、製造、販売等のバリューチェーンを見渡し、環境負荷低減等、企業の社会的責任(CSR)の遵守を通じて、サステナビリティの実現を目指しております。

化粧品原料 国際的なCSR評価機関Ecovadis社のサステナビリティ審査におけるブロンズメダルを継続

化粧品原料 サステナブルな化粧品開発・生産を目的としたグローバル認証であるCOSMOS認証 (Cosmetic Organic Standard) の取得に向けて取り組みを継続

化粧品原料 農業副産物等を利用したアップサイクル原料の販売を拡大

無機素材 食品のフードロス低減に向けたバリア材の開発・提案

無機素材 エネルギー低減を目的とした機能性フィラー添加によるエンブラ軽量化素材の開発・提案



▶▶ サステナビリティへの取り組みを推進し、更なる海外フィールドへの展開を進めてまいります。

化学品事業における取り組み

化粧品原料事業

天然素材の力を最大限に活かした“美と健康”を追求した高機能素材を提供します。

世界各国や日本各地から選りすぐった天然素材に、多様な微生物を用いた醗酵技術や特殊抽出技術を組み合わせることにより、内面および外面美容のための機能性に優れた素材をご提供いたします。

農業副産物を加工することで新しく価値を付けたアップサイクル素材を提供してまいりました。また、販促活動としてYouTubeを運用しており、日本語、英語、中国語及びベトナム語の4ヶ国語での動画を作成しております。これらを活用しながら、さらなる海外フィールドへの展開を進めてまいります。

【化粧品原料】片倉コープアグリ株式会社 YOUTUBEチャンネル



その他にも新規化粧品原料をリリースしています。



りんごやみかんの摘果実・ピーナッツの皮・ウドの根等を使用したアップサイクル素材を提供しております。

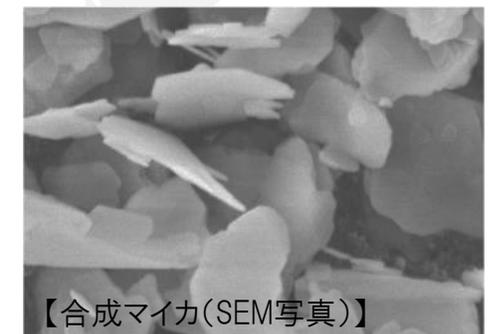
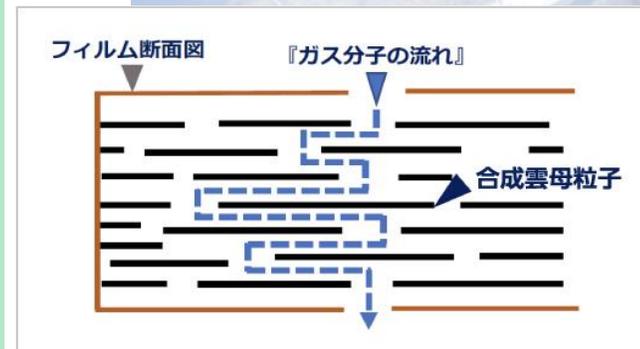
化学品事業における取り組み

無機素材事業

機能性無機素材「合成粘土鉱物」は様々な分野で社会に貢献しております。

無機素材事業は、ISO9001 認証を維持し、顧客要求に沿うよう『合成粘土鉱物』の製造・販売・設計開発を行っております。

2030年の欧州環境規制を見据えたバリア機能を有する食品包装フィルム用合成マイカの展開を本格化してまいりました。また、海洋汚染の原因として問題視されているマイクロプラスチックの代替品となる化粧品用合成マイカの展開を進めております。これらの製品の拡販に努めながら、顧客ニーズに沿った機能性の創出に取り組んでまいります。



化学品事業における取り組み

化成品事業

工業用製品を中心に確かな品質と安定供給を実現しております。

当社の工業用、食添用リン酸は、中国広西壮族自治区防城港市に1993年に設立した合弁企業〈防城天睦化工有限公司〉において生産し、ケミカルタンカーで日本に輸入、国内のお客様へ販売しております。

リン酸においては多様なニーズに応えるため、HALAL認証に加えてKOSHER認証を取得いたしました。これらの認証を活用しながら、リン酸・硫酸等を中国、台湾、インドネシア等への海外展開を図っており、新規顧客の開拓に取り組んでまいります。



稔り豊かな未来に貢献したい
<https://www.katakuraco-op.com>